

第2次

関宮地域まちづくり計画

みんな一緒に 伸びやかに 未来へ^{かけ}翔る
ふるさと関宮



令和6年4月
関宮まちづくり協議会

目次

1. はじめに ～第2次関宮地域まちづくり計画策定の背景と目的～	1
2. 関宮地域の現況	2
3. 関宮まちづくり協議会の概要	3
4. 関宮地域の課題	4
5. 計画策定に向けた取り組みと計画の構成	7
5-1. 計画の構成	7
5-2. 計画の理念	8
6. 関宮地域まちづくり計画	9
地域づくり活動計画	11
生涯学習・健康・福祉活動計画	12
環境・安全活動計画	13

1.はじめに ～第2次関宮地域まちづくり計画策定の背景と目的～

関宮まちづくり協議会は、平成22年3月に養父市から認可を受け発足し、関宮地域（旧関宮小学校区）の地域自治組織として運営・活動を行っています。

平成25年12月に10年間の「関宮地域まちづくり計画」を策定し、「みんな一緒に伸びやかに未来へ翔るふるさと関宮」を理念として、みんなで参加し、協働し、助け合いのまちづくりの推進を行ってきました。

この間、養父郡4町合併、小学校統合等により衰退する中心地を活性化しようと兵庫県地域再生大作戦の助成を受け、関宮まちなか賑わいづくり事業（旧役場跡の再活用・周辺での賑わいづくり）、ふるさとにぎわいづくり拠点整備事業（旧関宮小学校跡地の公園化・ふるさとにぎわいづくり事業）などに取り組み、地域の活性化を推進してきました。また、各地区と連携して集落ハード・ソフト事業の財政的支援を行い伝統行事の継承など地区の活性化を図ってきました。

しかしその間、人口1,729人、高齢化率33%（平成25年8月）から、人口1,395人、高齢化率41%（令和5年12月）となるなど、約20%の人口減少となり、少子・高齢化が一層進んでいます。また、社会経済情勢は人口減少化時代、デジタル化などに対応した地域づくりが必要とされています。このような状況を踏まえ、前計画を見直し「第2次関宮地域まちづくり計画」を策定し、今後10年間の将来目標を立ててその目標に向かって活動を展開していくこととします。



▲関宮まちづくり協議会総会



▲整備された「関宮ふれあいパーク」



▲ノルディックウォーク教室



▲土曜朝市



▲わんぱく体験村かまど体験

2. 関宮地域の現況

関宮地域の現況

養父市は、兵庫県北部、但馬地域に位置する。平成16年（2004年）4月1日、旧4町が合併して発足した。発足時の人口は約3万人で市役所は旧八鹿町役場に置かれた。山岳高原地帯など豊かな自然を有しており、面積は422.78 km²と広大で、兵庫県の5.0%、但馬地域の19.8%をしめている。

関宮地域は養父市の北西部に位置し、西には県下最高峰の氷ノ山を臨み、北には妙見山などの山々がそびえ、氷ノ山を源とする八木川が地域を西から東に流れている。地域内を国道9号、県道関宮小代線が通り、「吉井バイパス」が令和3年に完成し、道路環境が良くなった。関宮まちづくり協議会内の行政区は10地区で人口は約1,400人、高齢化率は41%である。

産業は、農業・商業が主で、農業は米、野菜、花卉などが栽培されているがほとんどが兼業農家であり、耕作放棄地が増えている。特産品として、蛇紋岩米やシクラメンなどの花卉がある。商業は、かつて関宮の中心地には商店も立ち並んでいたが、近隣地域の大型スーパーや商業施設、通販等の影響により商店が少なくなっている。工業は、日本精鋳の工場があるが、関宮メリヤスが閉鎖するなど、雇用の場が少なくなっている。

関宮地域の人口、世帯数

住民基本台帳 令和5年12月31日現在

区名	世帯数	人口	65歳以上人口	高齢化率	65歳以上世帯	高齢者世帯率
和多田	23	47	24	51.06	14	60.87
尾崎	61	156	76	48.72	26	42.62
関宮	215	520	204	39.23	86	40.00
相地	41	103	46	44.66	18	43.90
八木谷	37	81	38	46.91	21	56.76
下吉井	21	45	16	35.56	8	38.10
あららぎ団地	29	59	9	15.25	5	17.24
吉井	92	214	103	48.13	42	45.65
中瀬	59	143	60	41.96	24	40.68
鋳山	10	27	2	7.41	0	0.00
計	588	1,395	578	41.43	244	41.50

3. 関宮まちづくり協議会の概要

関宮地域まちづくり計画は、関宮まちづくり協議会が主体となって策定した。この関宮まちづくり協議会は、関宮地域の住民・各地区の区長・町内会長・各種団体・まちづくり活動団体・ボランティア団体、事業所等により構成している。

〈組織の役割〉

- 地域が一体となり、多くの個人、団体等が参加する、旧小学校区単位の組織
- 地域のコミュニティの核となる自治組織
- 地域のまちづくりを計画し、総合的な意思決定を行い、地域活動を実践する組織
- 地域の防災、教育、福祉等の様々な課題を地域の力で解決するための組織

関宮まちづくり協議会の組織構成は次のとおりである。

総 会 (まちづくり委員)

運営委員会 (会長、副会長、会計/各区長、町内会長/各事業部会長等/地域担当チーム)

- ★活動…まちづくり協議会の運営・地域まちづくり計画の策定
・地域活性化事業計画等の策定・地域の意見取りまとめ、整理等

地域づくり部会 (農林業、商工業・加工業を営む人たち等/農会長、農業委員等)

- ★活動…イベント等の地域活性化活動・地域の産業振興・観光交流活動
・広報活動等

生涯学習・健康・福祉部会 (子ども会、PTA 等団体/スポーツクラブ21/民生、児童、福祉委員/老人クラブ、婦人団体等/文化、芸術、歴史団体)

- ★活動…地域福祉活動・子育て支援活動・健康、スポーツ、文化活動・サークル活動支援・地域の伝統文化の継承支援等

環境・安全部会 (保健衛生委員等/自主防災、方面隊/防犯、交通安全対策団体/ボランティア活動団体)

- ★活動…地域の安全、安心活動(防災、防犯、交通安全等)・地域の環境対策活動・ごみ減量化、リサイクル活動等

喫茶「愛宕の夢」の会特別委員会 (ボランティア委員/まちづくり委員)

- ★活動…多くの人たちが集い合う交流の場としてのふれあい喫茶事業
・ミニギャラリーとしての活用・ボランティア委員の活動
・イベント事業協賛活動等

事務局

4. 関宮地域の課題

令和5年3月に改定された「やぶ市まち基盤整備計画」の地域別構想において、旧関宮町地域の課題は「観光産業を取り巻く状況への対応」「自然との関わりが気薄になったライフスタイル」「生活機能の維持と交通手段の確保」「地域コミュニティの活力低下」「活かしきれていない地域独自の取り組み」が挙げられている。これらは旧関宮町全域についての課題ではあるものの、関宮地域とも関連が深い。そこで、これらの課題についても広域的に捉え、その上で関宮まちづくり協議会独自の課題を確認した。関宮地域まちづくり計画策定委員会の各部会のワークショップでは「地域活性力の低下」「少子高齢化」「生活機能低下への不安」「公共交通の利便性及び交通環境の悪さ」「地域資源の未活用」の5つの項目が抽出された。以下に、その具体的な内容を示す。

▲地域活力の低下

- ・若者の自治会活動の不参加
- ・コミュニティ（各地区の活動、老人クラブ、各種団体等）の継続・維持が困難
- ・地域行事への参加者が少ない
- ・地域の担い手不足
- ・飲食店が少なく、人が集まれる場所も少ない

▲少子高齢化

- ・未婚者の増加
- ・独居、または高齢者夫婦世帯が増加している
- ・子どもが少なく伝統行事（文化継承）ができなくなっている
- ・地域ボランティアの不足



▲関宮ぎおんさん

▲生活機能低下への不安

- ・買い物をする店が少ない
- ・ゴミ出し、害虫駆除、除雪など今まで家庭内で出来ていたことが出来にくくなっている

▲公共交通の利便性及び交通環境の悪さ

- ・交通の便が十分ではない（バスの運行が少ない）
- ・公共交通での養父市内中心街へ行く手段が少ない
- ・道路の除雪が追いつかない



▲デマンド交通実証実験

▲地域資源の未活用

- ・耕作放棄地の増加、獣害被害の増加
- ・空き家の増加

さらに、令和5年2月に関宮まちづくり協議会が全世帯を対象に実施したアンケートをもとに、現状と課題を抽出し、示したのが次項のとおりである。

(1) 生活基盤の確立を目指した地域づくりの現状と課題

▲地域のにぎわいづくりと多世代の交流の現状と課題

- ・働き方の多様化で多世代で一斉に集まることが困難
- ・高齢化で行事などを運営するのも困難であり、若者の参加も年々減少
- ・多世代が交流できる居場所づくりが必要

▲農業、林業、商業、産業の現状と課題

- ・農業従事者の高齢化、後継者不足による耕作放棄地の増加
- ・鹿やイノシシなどの被害で耕作が困難
- ・木材の価値の低下による山の荒廃
- ・買い物する店、飲食店が少ない
- ・働く事業所が少ない

▲若者の地域離れ、空き家の増加の現状と課題

- ・若者に魅力がある仕事が少ない
- ・高齢化が進み空き家が増加している

(2) 命の大切さ、生きがいつくりの確立を目指した地域づくりの現状と課題

▲高齢者・障がい者に関する現状と課題

- ・障がい者との交流活動がない
- ・多世代が交流できる機会が少ない
- ・独居の家庭の増加
- ・65歳以上の高齢者の増加
- ・公共交通の減少による高齢者の移動問題
- ・支援する側の高齢化による、情報共有の不足

▲青少年に関する現状と課題

- ・公共交通の減少により、通学などが不便
- ・子どもが野山で遊べない状況
- ・雨天時に子どもが遊べる場所がない

▲文化・芸能活動の現状と課題

- ・高齢化が進み、地域の祭りや盆踊りなどの行事が困難
- ・コロナ感染症で地域イベントができないことがきっかけで活動をやめてしまった
- ・子どもが少なく、文化を継承ができない

▲スポーツ活動の現状と課題

- ・子どもが少なくスポーツ活動ができず、遠方のチームとの合同による地域での活動が困難
- ・グラウンドゴルフは、高齢者に人気
- ・多世代が一緒に楽しめるスポーツの促進が必要

(3) 安全・安心、環境にやさしい地域づくりを目指した現状と課題

▲交通安全対策に関する現状と課題

- ・ 冬季の除雪により道路が狭くなることで事故が心配
- ・ 歩道の除雪対策などの人材が不足

▲防災、危険箇所に関する現状と課題

- ・ 雪害対策、地区の細い道
- ・ 屋根の雪下ろし、玄関先の除雪（高齢者世帯等）

▲防犯対策の現状と課題

- ・ 地区間の防犯灯が少ない
- ・ 空き家が多く門灯の点灯も困難になりつつある
- ・ 子ども110番の継続が困難
- ・ 不審者を見つけた時の通報、対応が難しい

▲地震・水害・火災など緊急時の対策の現状と課題

- ・ 緊急時に役割分担が機能しないかもと不安（若者が仕事などで地域にいない）
- ・ 災害時の高齢者・障がい者の避難訓練の実施が必要
- ・ 避難時の指揮連絡系統の統一と訓練が必要

▲不法投棄や河川の現状と課題

- ・ ホタルが見られる場所を継続的に清掃
- ・ 環境美化活動の継続のために子どもの参加を促すことが必要

▲ゴミの分別対策の現状と課題

- ・ ゴミの分別がきちんとされるように、情報の共有が必要
- ・ 野焼き、生ゴミなど地域のルールの周知が必要

(4) 総合的な地域づくりの現状と課題

▲(1) (2) (3) 以外の現状と課題

- ・ 未婚者の増加
- ・ 若者の自治会不参加

関宮地域まちづくり計画策定から10年が過ぎ、今回のアンケート等の実施により、現状を把握することができた。前回の計画から改善されているものも多くあるが、まだまだ課題も多く、継続して活動をする必要がある。

どのように具体的な取り組みを進めるのかを「第2次関宮地域まちづくり計画」として住民主体ですすめる。

5. 計画策定に向けた取り組みと計画の構成

計画策定に向けて、全世帯アンケートや各部会委員によるワークショップ、会議を重ね「第2次関宮地域まちづくり計画」を策定した。計画策定の経緯は以下のとおりである。

令和5年 2月	関宮地域全世帯対象アンケート
6月26日	第1回 第2次関宮地域まちづくり計画 策定委員会
7月10日	第1回 地域づくり部会
13日	第1回 生涯学習・健康・福祉部会
18日	第1回 環境・安全部会
9月28日	第2回 策定委員会
11月10日	第2回 地域づくり部会
14日	第2回 生涯学習・健康・福祉部会
16日	第2回 環境・安全部会
令和6年 2月 1日	第3回 策定委員会
3月21日	第4回 策定委員会

5-1. 計画の構成

(1) 3つのテーマ

第2次計画策定にあたり、アンケートなどを実施した結果、10年前と地域課題が変わらず、今後も継続的に取り組む必要があることから、前回の3つのテーマはそのままに、次の10年に向けて計画をまとめる。

- ①**地域づくり**（地域づくり部会）
- ②**生涯学習・健康・福祉**（生涯学習・健康・福祉部会）
- ③**環境・安全**（環境・安全部会）

そしてそれぞれの部会毎に会議を開き、計画をまとめた。

(2) 計画の実施期間及び、活動の取り組み方について

本計画の期間は、令和6年度から令和15年度までの10年計画とする。ただし、活動計画については、社会情勢や生活環境などの変化に対応することから、3年毎の見直しをはかる。

それぞれの部会毎に、事業活動が計画通りにおこなえているかを毎年検証し、10年後に各事項の計画が全て取り組めているように実施する。

行政との協働でしか実現しない事象が発生した際には、速やかに関宮まちづくり協議会内で検討し、要望するなど適切な対応をはかる。

5-2. 計画の理念

これまでの10年を振り返り、現在の関宮地域の現状と課題を踏まえ、「第2次関宮地域まちづくり計画」の理念として、前回同様、以下を掲げる。

第2次関宮地域まちづくり計画の理念

『みんな一緒に 伸びやかに 未来に^{かけ}翔る ふるさと関宮』

^{こんべき}
紺碧の空にそびえる氷ノ山

清らかな八木川の流れ

緑萌える関宮の風土に育まれ

歴史と伝統を積み重ねてきた私たちのふるさと関宮を

これからもみんなと一緒に未来へつないでいける

まちづくりを進めます

みんなで「助け合いのまちづくり」

- ・私たちのまちの豊かな自然や歴史を伝えていきたい
- ・安全で住みやすい地域にしたい
- ・住民が主体となって助け合いのまちづくりを進めましょう

みんなで創ろう！（協働社会の構築）

- ・人と人がしっかりと繋がるまちづくりをしていこう
- ・少子高齢化により、いろんなことが地区単位でやりにくくなっている
もっと広い地域で助け合っていけるまちづくりをしていこう

みんなで考えよう！（地域社会の創造）

- ・みんなでできること、自分ごととして考えていこう
- ・私たちの地域が元気になるために、楽しく暮らせるためには何が必要なのか？
みんなで話し合っていくまちづくりをしよう

みんなで参加しよう！（まちづくり事業）

- ・人情味あふれ、活力に満ちた住み良いまちをつくるために、自ら進んで良くする意識を持ってまちづくり事業に参加しよう

6. 関宮地域まちづくり計画

まちづくり計画の方向性

関宮地域まちづくり計画は、先に触れた3つのテーマ毎に計画を定める。各テーマが目指す方向性を以下に示す。

(1) 地域づくり計画

地域づくり計画は、「地域活性化活動」「施設の整備と活用活動」「農業活性化活動」「山と川の安全対策活動」「暮らしの問題対策活動」の5つの項目について取り組むこととする。それぞれが目指す方向性を以下に示す。

〈地域づくり計画の方向性〉

- ①土曜朝市、関愛の祭典などイベントを継続的に開催し、地域の活性化を促す
- ②地域資源を交流に活用し、地域の活性化に資するようにする
- ③有害鳥獣害対策を実施し、蛇紋岩米など地域の目玉商品の開発等を通じて、希望者を中心に農地集約を進め、次世代に繋げられる関宮型農業を目指す
- ④八木川や森林の清掃・整備を実施し、関宮の大自然を体験できる環境を地域全体で育む
- ⑤多世代交流を通じて、若い人の地域活動への参加を促し、暮らしの課題解決を継続的に実施できるようにする

(2) 生涯学習・健康・福祉計画

生涯学習・健康・福祉計画は、「高齢者の暮らしの安心活動」「文化・伝統芸能・歴史と観光の活性化活動」「健康と交流の活動」「子育て安心活動」の4項目について取り組むこととする。それぞれが目指す方向性を以下に示す。

〈生涯学習・健康・福祉計画の方向性〉

- ①隣保、近所での声かけ等から始め、高齢者の通院、買い物等の生活機能支援を社会福祉協議会、民生委員、やぶくる等と連携し、実施できるようにする
- ②地域の伝統行事や祭りを子どもから大人まで参加協働し、継続できるように支援する

- ③住民自らが関宮の自然を楽しみ、歴史を知ることを通じ、その魅力を次世代に伝え、観光・交流に役立てる
- ④多世代が参加できるスポーツ事業を実施、継続し、交流と健康づくりを図る
- ⑤養父市、社会福祉協議会等と連携して、未婚者の婚活を推進する
- ⑥関宮ふれあいパーク及び地区内の公園等を活用し、子育て支援活動を継続的に実施する

(3) 環境・安全計画

環境・安全計画は、「防災活動」「除雪活動」「防犯活動」「川とゴミの環境対策活動」「空き家対策活動」の5項目について取り組むこととする。それぞれが目指す方向性を以下に示す。

〈環境・安全計画の方向性〉

- ①防災に関わる調査や自主防災組織による防災訓練を実施するとともに、民生委員、福祉委員や各団体との連携を図り、高齢者や要援護者の救護体制をつくって、各地区の防災マニュアル作成と見直しを目指す
- ②市の雪害対策助成事業を活用するとともに、地区住民のボランティアによる除雪を実施、継続できる体制をつくる
- ③門灯点灯運動等により夜間の歩道の安全対策を実施するなど、まちづくり防犯グループ、PTA、子ども110番の家などが連携して地域の防犯体制を維持する
- ④川の美化パトロールや野焼きルールの周知、ポイ捨て防止の啓発を行い、環境改善を図ってホタル舞う関宮を維持する
- ⑤地域内の危険家屋が増加しないように、行政と連携し所有者への声かけや空き家バンクの登録など、地域でできる対策を行う

以上の3テーマの方向性の推進にあたっては、地域住民が、地域や関宮ふれあいパーク、小さな拠点などを拠点にして活動するとともに、ふれあい喫茶「愛宕の夢」を幅広く利用することにより、ふれあい・交流し、『みんな一緒に 伸びやかに 未来へ翔る ふるさと関宮』づくりを目指す。

地域づくり活動計画

▲地域活性化活動

- ・土曜朝市やイベントの実施継続
- ・地域活動グループの支援を行う
- ・村の祭りを途切らせない支援
- ・若者への地区内の行事、年間スケジュールの伝達
- ・地区事業の他地区との交流
- ・家に眠るお宝自慢の会を開催
- ・SNS等を活用した情報発信
- ・第一学院高等学校（大谷地区）の生徒と交流する

▲施設の整備と活用活動

- ・小さな拠点を交流の拠点とする
- ・関宮ふれあいパーク、小さな拠点を活用した新しいイベントの実施
- ・ノビアホール、関宮健康増進施設、農村グラウンドの活用
- ・神社仏閣、山城等文化遺産マップの作成
- ・水辺公園に橋をかける
- ・山田風太郎の会と連携した事業の実施

▲農業活性化活動

- ・農地状況や農地集約化に向けて情報収集と共有
- ・集落営農、企業的農業組織の検討
- ・大型農機具の地域共有のための勉強会、組織化の検討
- ・有害鳥獣対策の広域支援
- ・新しい農作物の特産化（市場ニーズの調査）
- ・若手担い手同志の交流・情報共有の機会創出（ヒアリング）
- ・農業応援隊の結成検討
- ・インターネットでの野菜販売検討
- ・花の寄せ植えの教室化

▲山と川の安全対策活動

- ・地域内の里山道の情報収集と活用の検討
- ・森林ボランティア組織化の勉強会と検討、既存の森林ボランティアとの連携
- ・八木川の堤防を綺麗にし、散歩、ジョギングに活用する
- ・子どもたちが安全に遊べるように自然を残す

▲暮らしの問題対策活動

- ・若者向けの情報発信（まち協へ情報集積）や若者向け「集落の教科書」をつくる

生涯学習・健康・福祉活動計画

▲高齢者の暮らしの安心活動

- ・生活機能支援（移動、買い物、通院、ゴミ出し、除雪など）
- ・免許返納者の把握と移動支援
- ・一声、声かけ活動や見守り訪問活動
- ・スマホ教室の開催
- ・定期的な移動販売車の実施
- ・ボランティアの募集・組織化
- ・ふれあい喫茶「愛宕の夢」の継続
- ・地区でのふれあい喫茶の参加の呼びかけ・実施
- ・元気体操の呼びかけ・実施
- ・社会福祉協議会との連携

▲文化・伝統芸能・歴史と観光の活性化活動

- ・歴史的な遺産、文化などアンケートで集める
- ・エリアマップの作成（歴史を伝えながら観光マップとしても使えるもの）
- ・地域の文化芸能を守るグループと生徒の交流の機会をつくる
- ・伝統文化・行事の話を聞く機会を持つ
- ・各地区盆踊り大会、夏祭り・秋祭りの継続が出来るようにしていく支援
- ・行事の継続のための一本化を検討

▲健康と交流の活動

- ・常設のクイズラリー（出題者にも解答者にもなれる工夫などで飽きさせない）
- ・歴史文化コース、健康コースなど目的別ウォーキングコースをつくる
- ・ノルディックウォーク教室の継続
- ・グラウンドゴルフの普及・促進を図る
- ・運動遊具の使い方を周知する
- ・玉入れ行事の継続
- ・外に出て行きたくなるような仕掛け作り

▲子育て安心活動

- ・婚活のニーズを調査する
- ・独身の方が集まる機会をつくる（婚活限定しない）
- ・関宮ふれあいパークの有効活用
- ・雨の日の遊び場確保
- ・プレイパークのボランティア募集
- ・子育て情報の共有化（掲示板など）、子育て世代の交流の場づくり

環境・安全活動計画

▲防災活動

- ・防災マニュアルの各地区の有無の確認
- ・防災マニュアルの雛形検討、各地区のマニュアル作成
- ・マニュアルの周知の徹底
- ・各世帯の年齢状況の把握継続
- ・昼・夜間の地区内の人口調査
- ・要援護者の把握、災害時の避難協力者の確認
- ・独居高齢者への避難時の声かけ
- ・民生委員と福祉委員の連携の継続
- ・自主防災組織による防災訓練の実施の継続
- ・社会福祉協議会・行政・地域の連絡体制訓練の実施

▲除雪活動

- ・地区住民によるボランティア除雪の実施継続
- ・除雪ボランティアの担い手確保の検討
- ・地区外からの除雪の有償ボランティアの検討

▲防犯活動

- ・夜間の歩道の暗さ対策（門灯点灯の協力を依頼）
- ・地区で対応できない街灯の設置を関宮まちづくり協議会で検討
- ・子ども110番の家、PTA、学校、地区のマニュアルの内容確認
- ・児童の通学見守りの拡大
- ・まちづくり防犯グループ、PTA、子ども110番の家などの連携による防犯活動の実施継続
- ・駐在所の防犯教室の開催

▲川とゴミの環境対策活動

- ・環境対策のための組織づくり
- ・環境対策に関する地域間の情報共有
- ・ゴミ処理に関する地域間の情報共有
- ・春のクリーン作戦時に子どもの参加を呼びかける

▲空き家対策活動

- ・空き家の現状を調査して把握する
- ・空き家マップの作成と定期的な更新
- ・使える家は、空き家バンクに登録を勧める
- ・行政の空き家に関する助成事業のPR

関宮まちづくり協議会

まちづくり基本理念

みんなで 助け合い 創ろう 考えよう 参加しよう！

〒667-1105 兵庫県養父市関宮 637 番地

養父市立関宮公民館内

TEL&FAX 079-667-2211

E-mail sekinomiya@ares.eonet.ne.jp